

2017JR総連春闘勝利！安全軽視の効率化反対！ 第30回定期中央委員会開催

JR東海労は2月11日、名古屋市「ワークライフプラザれある」で第30回定期中央委員会を開催しました。委員会には約100名が参加しました。

小林委員長は挨拶で「2017JR総連春闘で賃金引き上げ、新人事・賃金制度の改善などを要求して闘う。リニア中央新幹線建設のために、安全をないがしろにする効率化に反対して職場から闘おう」と訴えました。

来賓として、JR総連高木副委員長、楠関ヶ原町議会議員、福島OB会長、鉄道ファミリー加藤営業担当部長より挨拶を受けました。



JR総連高木副委員長



楠関ヶ原町議会議員



福島OB会長



鉄道ファミリー加藤営業担当部長

発言では、「新幹線車掌の削減や駅の無人化など、安全軽視の効率化に反対して闘う」「休日指定予定日の廃止は労基法違反であり認められない」など、理不尽な施策には職場から闘う決意が述べられました。

春闘を中心とした活動方針を全体で確認して、委員会は成功裡に終了しました。